

3-1

技術修得コース

参加無料

ESP32を活用したセンシング技術

現場データの可視化や省力化、デジタル技術の普及につながる、IoTツールの活用に必要な基礎技術を実習形式で修得する研修です。

内 容：小型マイコンESP32を活用したセンシング技術の勉強会

講 師：当センター職員

日 時：7月18日(木)、8月22日(木)、9月19日(木) 13:30～16:30

募 集：6月28日(金) まで

会 場：茨城県産業技術イノベーションセンター

研修交流センター2階 第一研修室

定 員：5社10名 程度 (1社2名まで参加可能)

※定員超えの場合でも右の部品を自社でご用意可能な場合は受講可能です

申し込み方法：

研修受講願(裏面)をメールもしくはFAXで下記問い合わせ先までお送りください。

※県内に事業所を有する企業に所属する方を対象としています。

使用部品

・ESP32-DevKitC-32E(右QR指定)

・熱電対モジュール(右QR指定)

・K型熱電対(指定なし)

・Windows PC(10以降)



<セミナーの内容>

7/18 (木) ・ESP32の概要と開発環境の構築
・タクトスイッチを使ったLEDの制御
・(紹介)ChatGPTを使ったプログラム構築

8/22 (木) ・SPI通信とAD変換の概要
・センシングをやってみよう(熱・明るさ)

9/19 (木) ・クラウドへのデータ送信
・Ambientを使用したデータの可視化
・(紹介)GoogleスプレッドシートとAppSheetによる携帯端末からの遠隔監視



小型マイコンとスマートフォン
による熱情報の可視化



実習の様子

※ 都合により、日程、研修内容が変更となる場合がございます。

問合せ：茨城県産業技術イノベーションセンター
技術支援部 IT・マテリアルG 小松、楯、青木
TEL 029-293-7482 FAX 029-293-8029
it_material2@itic.pref.ibaraki.jp

事業ホームページは
こちらです
⇒



研修受講願

令和 年 月 日

茨城県産業技術イノベーションセンター長 殿

住所
企業等名
代表者等名
電話番号
E-Mail

次世代技術活用人材育成事業 実施規程第 3 条第 1 項の規定により、下記のとおり研修受講を申請します。

記

1. 研修の概要

☐ 開発リーダー育成コース ☐ 機器操作コース ☒ 技術修得コース

(1) 希望する機器または研修名： ESP32を活用したセンシング技術

(2) 研修期間 令和 6 年 7 月 18 日 ～ 令和 6 年 9 月 19 日

2. 研修志願者

	氏名（ふりがな）	所属部署（担当分野）	研修の目的
①			
②			

3. 誓約

私は、このたび貴センターの研修を受講するにあたっては、諸規程及びセンター長の指示に従い、研修生としての目的達成に専念することを誓約します。

署名（志願者全員の氏名）_____

私は、上記が研修生として在所中は、諸規程及びセンター長の指示に従い、研修に専念することを保証し、本人に関する一切の責任を負うことを誓約します。

保証人署名（役職）_____（氏名）_____